

農 研 速 報

2023年2月8日 発行
 茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室
 〒301-0816 茨城県龍ヶ崎市大徳町 3974
 TEL:0297-62-0206 FAX:0297-64-0667

麦の生育状況(1月30日現在、龍ヶ崎市)

地域名	麦種(品種)	生育ステージ	対平年遅速	生育(作柄・品質)概況	備考
茨城県 (龍ヶ崎市)	11月10日播種 小麦 (さとのそら)	幼穂形成始期	10日早い	龍ヶ崎市における、12月第5半旬～1月第5半旬の気象と麦類生育概況は、下記のとおりである。 【気象】 気 温:平均気温は平年並であった。(平年差0.4℃、図1)。 降 水 量:平年比78%で平年並であった(図2)。 日照時間:平年比94%で平年並であった(図3)。 【生育】 生育速度:主稈葉数が平年より0.3～0.7枚多く、生育は平年よりも4～10日早かった。 草 丈:11月10日播種のカシマムギはやや短く、他は平年並であった。 11月21日播種の小麦はやや短かった(表1)。 茎 数:11月10日播種の小麦はやや多く、六条大麦は平年並、二条大麦は多く、裸麦はかなり多かった。 11月21日播種の小麦はかなり多かった(表1)。 葉 色:11月10日播種の小麦、大麦は平年並～かなり濃かった。11月21日播種の小麦は平年並であった(表1)。 写真1、2に2月6日現在の所内麦類の生育状況を示した。 【注釈】 1) 対平年遅速は主稈葉数と播種後日数の関係から算出した。 2) 生育ステージは、主稈幼穂長が0.5mm未満を分けつ期、0.5mm以上～2.0mm未満を幼穂形成始期、2.0mm以上を幼穂形成期とした。	播種の遅れ等により、生育量が不足しているほ場では、茎数の増加を促すため、 茎立期 までは土壌の乾いている時に積極的に麦踏みを行う。 生育が早まっている場合は、適期に追肥ができるよう、資材等の準備を始める。
	六条大麦 (カシマムギ)	幼穂形成始期	8日早い		
	(カシマゴール)	幼穂形成始期	4日早い		
	二条大麦 (ミカモゴールデン)	幼穂形成期	7日早い		
	裸麦	幼穂形成期	4日早い		
	(キラリモチ)				
11月21日播種 小麦 (さとのそら)	分けつ期	8日早い			

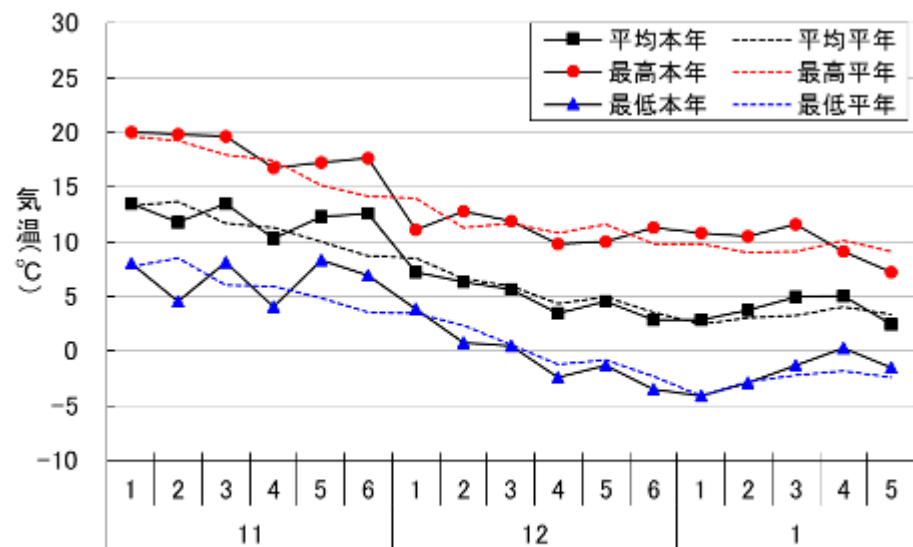


図1 半旬別最高・最低・平均気温の推移 (月・半旬)
注) 水戸地方気象台龍ヶ崎観測所アメダスデータより作成

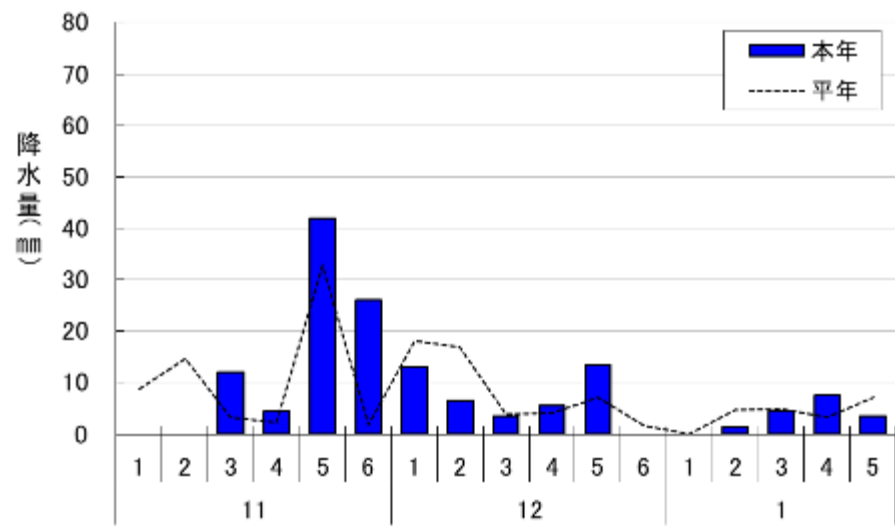


図2 半旬別降水量の推移 (月・半旬)
注) 水戸地方気象台龍ヶ崎観測所アメダスデータより作成

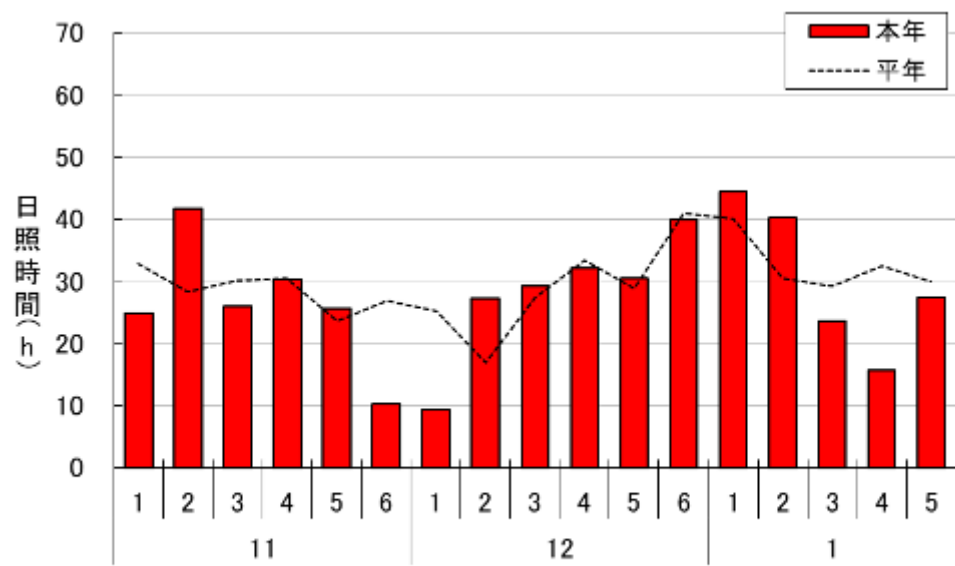


図3 半旬別日照時間の推移 (月・半旬)
注) 水戸地方気象台龍ヶ崎観測所アメダスデータより作成

表1 輪換畑における麦類の生育（龍ヶ崎市、水田利用研究室）

2023年1月30日現在

播種期 (月.日)	麦種	品種名	主稈葉数			主稈長			主稈幼穂長		
			本年値 (枚)	平年値 (枚)	平年差 (枚)	本年値 (mm)	平年値 (mm)	平年比 (%)	本年値 (mm)	平年値 (mm)	平年比 (%)
11.10	小麦	さとのそら	6.8	6.1	0.7	4.2	3.2	131	0.6	0.6	100
	六条大麦	カシマムギ	6.2	5.7	0.5	4.7	3.6	131	1.8	1.7	106
		カシマゴール	6.4	6.1	0.3	5.0	3.8	132	1.8	1.8	100
	二条大麦	ミカモゴールデン	6.4	5.9	0.5	4.9	4.1	120	2.2	2.1	105
	裸麦	キラリモチ	6.9	6.6	0.3	5.3	3.2	166	2.1	1.4	152
11.21	小麦	さとのそら	5.2	4.5	0.7	3.5	2.3	152	0.3	0.2	150

播種期 (月.日)	麦種	品種名	草丈			茎数			葉色		
			本年値 (cm)	平年値 (cm)	平年比 (%)	本年値 (本/m ²)	平年値 (本/m ²)	平年比 (%)	本年値 (SPAD)	平年値 (SPAD)	平年差
11.10	小麦	さとのそら	11.9	12.0	99	1,817	1,453	125	51.2	49.5	1.7
	六条大麦	カシマムギ	11.7	12.3	95	1,190	1,031	115	54.3	52.1	2.2
		カシマゴール	11.6	14.3	81	1,473	1,371	107	45.4	40.4	5.0
	二条大麦	ミカモゴールデン	13.9	14.1	99	1,923	1,469	131	47.6	45.1	2.5
	裸麦	キラリモチ	13.1	12.0	109	2,457	1,253	196	50.2	48.7	1.5
11.21	小麦	さとのそら	8.0	9.1	88	920	537	171	49.6	48.5	1.1

【耕種概要】

- 1) 圃場来歴：転換3年目（前作大豆）
- 2) 播種期：平年の播種期は11月11日、20日
- 3) 播種量：（小麦・六条）0.8kg/a、（二条）1.0kg/a
- 4) 播種様式：条間30cm、ドリル播き（シーダーテープによる）
- 5) 基肥：（小麦）N-P₂O₅-K₂O=1.0-1.5-1.3kg/a、（六条・二条）N-P₂O₅-K₂O=0.8-1.2-1.1kg/a
- 6) 麦踏み：2022年12月20日、2023年1月12日実施。

【平年値】

2017年～2021年播種の5ヵ年の平均値、キラリモチは2019年～2021年播種の3ヵ年の平均値

11/10 播種 さとのそら



11/21 播種 さとのそら



写真1 所内小麦の生育状況(左 11月10日播種、右 11月21日播種 2023年2月6日撮影)



写真2 所内大麦の生育状況(左上 カシマムギ、右上 カシマゴール、左下 ミカモゴールド 右下 キラリモチ 全て11月10日播種 2023年2月6日撮影)

気象概況および生育状況における表現について

平年値(過去5年間の平均値)との違いの程度を、「低い(少ない)」、「平年並」、「高い(多い)」等の階級区分で表しています。
 各階級の幅は、下図のように、統計期間における出現率が等分(それぞれ33%)となるように決めています。
 さらに、「低い(少ない)」、「高い(多い)」については、補足的表現として下図に示す出現率となるように「やや」、「かなり」と表しています。

